

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。

本製品は日本国内でガス器具を販売するために必要な検査に合格したもので、それを証明するプレートが本体に取り付けています。プレートに表示された製造番号で検査に合格した正規品であることを管理していますので、プレートは破棄せずに大切に保管してください。プレートが無い場合は検査を受けた正規品と判断できないため、修理をお断りする場合があります。

■ 仕様・サイズ

品番	番：#1824400
品名	名：ジェットボイル® スタッシュ
材質	質：専用クッカー：アルミニウム合金 [アルマイト加工] (底の厚さ0.6mm) バーナー：アルミニウム合金、ステンレス鋼、チタニウム合金 フタ：熱可塑性エラストマー スタビライザー：ナイロン 小物入れ缶：スチール
容量	量：0.8L (満水時)
重量	量：200g (スタビライザー除く)
寸法	法：直径13.0cm × 高さ11.2cm (本体収納サイズ)、11.5cm (内径)
沸騰到達時間	時間：2分30秒 (500mL) ※周囲温度20℃、水温20℃、海拔150m、無風のとぎ ※自然状況により沸騰するまでの時間は変動する場合があります。

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。



JETBOIL

取扱説明書

ジェットボイル® スタッシュ

JETBOIL® STASH

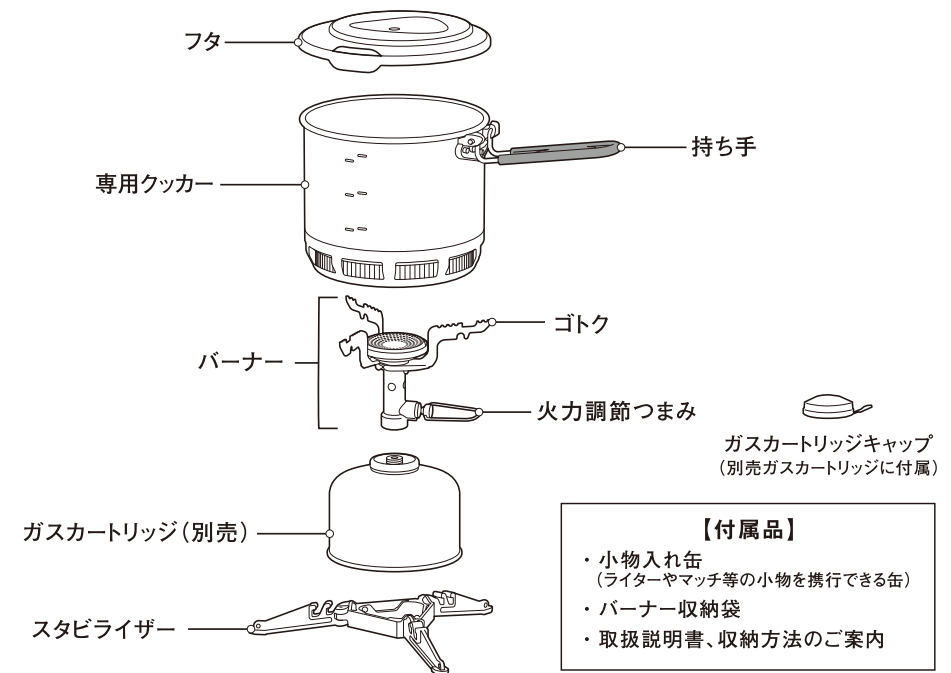
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書 (以下「本説明書」といいます) は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は、パーツすべてを専用クッカー内に収納できるオール・イン・ワン設計でありながら、JETBOIL® シリーズ (専用クッカーとストーブのセット製品) で最軽量のアウトドア調理器具です。軽量性、コンパクト性に非常に優れており、荷物をできる限り軽く、少なくしたい登山やバックパッキングに最適です。

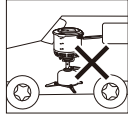

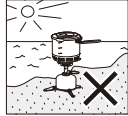

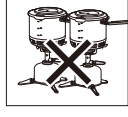

■ 各部の名称



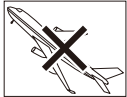
1

■ 安全上の注意 必ずお読みください


！ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。


- ガスの燃焼によって一酸化炭素が排出されます。一酸化炭素により死亡または脳障害を引き起こす可能性があるため、本製品は風通しのよい屋外で使用してください。テント内、車内、室内など、換気ができない場所では絶対に使用しないでください。
- ガスカートリッジは熱や直射日光、また発火の原因となるものに近づけないでください。爆発する危険性があります。
- セラミック製品や鉄板、網等をバーナーに使用しないでください。ガスカートリッジが過剰過熱され爆発する恐れがあります。
- ガスカートリッジを2つ以上並べて使用しないでください。ガスカートリッジが過剰過熱され爆発する恐れがあります。
- 加熱中に本体を持ち上げたり傾けることは厳禁です。ガスが吹き出し炎上する原因となり、重度のやけどを負う危険性があります。また、使用中は半径1メートル以内に燃えやすい物を置かないでください。火が燃え移る危険性があります。
- 本製品は決して分解、改造しないでください。本説明書を読んでも問題が解決しない場合は販売店、もしくは弊社までお問い合わせください。
- 専用クッカーの中にガスカートリッジを入れたまま火にかけることは絶対にしないでください。
- ガスカートリッジ全体を風防などで絶対に囲まないでください。ガスカートリッジが加熱され爆発する恐れがあります。
- 40℃以上の高温な場所では使用しないでください。
- ガスカートリッジのガスを吸い込むと酸欠のため、窒息死する恐れがあります。
- 本製品にはJETBOIL®の専用ガス容器(ガスカートリッジ)型式「JB-100」をご使用ください。それ以外のガスカートリッジを使用した場合、ガス漏れによる出火・爆発の危険性があります。また、他社製のガスカートリッジを使用すると高い濃度の一酸化炭素が排出される恐れがありますので使用しないでください。
- ガスカートリッジは正しく取り付けてください。確実に取り付けていないと燃焼中にガスが漏れ炎上する恐れがあります。

！ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品に含まれるクッカーは、ジェットボイル®スタッシュ専用クッカーです。本製品以外のバーナーでの使用は絶対に行わないでください。
- ガスカートリッジの航空機への持ち込みは託送・手荷物とも禁止されています。

- ガスカートリッジは必ず水平で安定する場所で使用してください。

- ガスカートリッジは幼児の手の届かない所に保管してください。

- ガスカートリッジの運搬・保管は直射日光を避け、40℃未満で湿気の少ない風通しのよい場所にキャップをして保管してください。特に車のダッシュボードやトランクルームは爆発の危険がありますので、絶対に放置しないでください。

- ガスカートリッジに衝撃を与えることは厳禁です。また、時々点検し、サビが出たものは早めに使い切ってください。
- ガスカートリッジを廃棄する際は、必ずガスを使い切った後、お住いの自治体の分別方法に従って捨ててください。別売の「クランチット」をご使用頂くと簡単にガス抜きと、必要に応じて穴開けも可能です。
- 使用前にOリングに損傷が見つかった場合は本製品の使用を停止してください。Oリングの損傷部分よりガスが漏れ、出火の原因となる恐れがあります。
- 使用限度(直径20cm/容量1.5L)を超えた調理器具を使用しないでください。
- スタビライザーは必ず装着して使用してください。
- 揚げ物や炒め物はしないでください。
- 専用クッカーの内側に表示してある「500ml」のラインを超えてスープや水などの液体や食材を入れて調理をする場合は、中に入れた液体や食材が吹きこぼれないよう、火の加減には特に注意を払ってください。やけどの原因となる恐れがあります。
- バーナーへの点火は必ず専用クッカーを載せる前に行ってください。専用クッカーを載せたまま点火すると炎の大きさが確認しにくいので、ガスを必要以上に出しすぎ、過度の加熱をしてしまう恐れがあります。点火作業は手をできるだけ伸ばして行い、バーナーに顔を近づけないよう注意してください。点火時にバーナーから勢いよく火が吹き出しやけどを負う危険性があります。

！ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 初めてご使用になる前に、食器用洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで専用クッカー・フタをよく洗浄してください。
- 本製品を収納する際は十分に温度が下がっていることを確認して収納してください。また、緊急時以外は本製品に水をかけたりしないでください。急激に温度が変化し、本製品の破損・変形の原因になります。
- 乱暴な取り扱いやケガや本体の破損の原因となります。
- 本製品の使用中はそばを離れないでください。
- 調理中、または調理後は本製品の金属部分に触れないように十分気を付けてください。燃焼により金属部が非常に熱くなっているため、やけどする恐れがあります。
- ガスカートリッジは必ず風通しがよく、火やガス器具などの種火、電気白熱ヒーターなどの発火の元になるものがなく、人のいない室外で交換してください。

■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

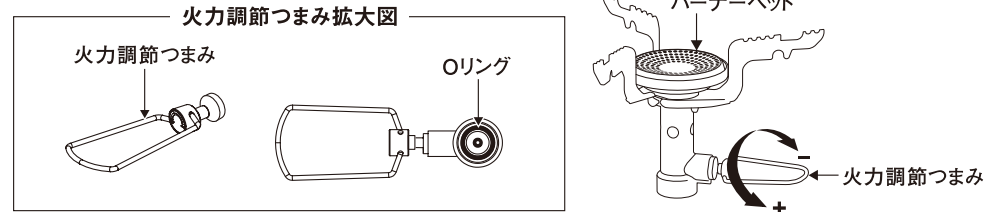
- 破損箇所がないか
- 正常に燃焼するか
- ガス漏れがないか

■ 使用方法

○バーナーの組み立て方法

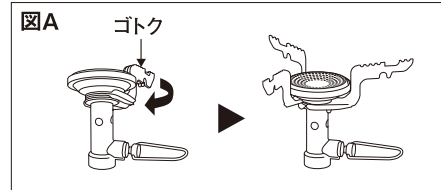
組み立て前の確認

はじめに、バーナーの火力調節つまみを起こして時計回りに回し、しっかりと閉まっているかどうか、またOリング(ガスカートリッジと接合する部分のゴムリング)にゴミの付着や亀裂などの損傷がないかを確認してください。



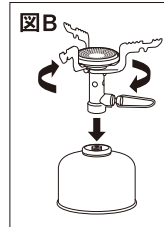
ゴトクのセット

ゴトクを押し広げ、セットします(図A)。



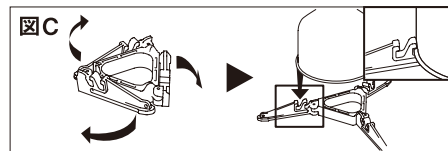
ガスカートリッジの取り付け

次にガスカートリッジのキャップを外してください(キャップは捨てないでください)。ガスカートリッジを水平で安定する場所に置いて、手でしっかり固定し、バーナーを垂直に時計回りにねじ込み、確実に取りつきます(図B)。ねじ込む際はすばやく、ややきつく締めてください。ただし締めすぎに注意してください。
※ガスカートリッジを斜めにした状態で取り付けると、液体ガスが噴出する恐れがあり大変危険です。必ず、水平で安定する場所に置いて取りつけてください。
※ガスカートリッジの取り付けが緩いと燃焼中にガスが漏れ炎上する恐れがあります。
※ガスカートリッジを取り付ける際に、「シュー」という音と共にガスが多少漏れることがあります。異常ではありません。ガスが止まるまで締めてください。



スタビライザーの取り付け

スタビライザーを広げ、ガスカートリッジに取り付けます(図C)。組み立てた本製品は、水平で安定した、熱くない場所に置いてください。

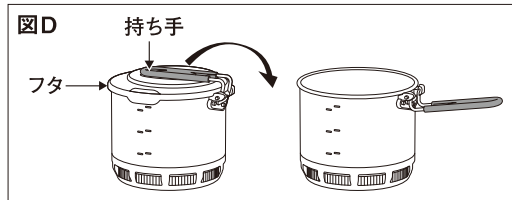


○調理と加熱

本製品の性能を発揮するために、本製品のバーナーには付属の専用クッカーの使用をお勧めします。

専用クッカーの準備

持ち手をロックされる位置まで外側へ起こし、フタを外します(図D)。



4

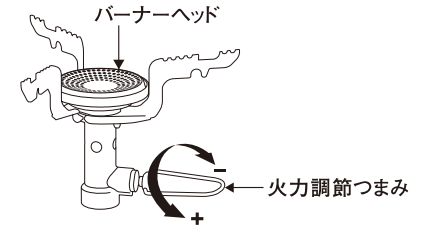
食材投入

専用クッカーに液体もしくは液状の食材を入れます。専用クッカーは液状の食材の調理専用です。油で揚げるなど、油を使用しての調理、また水分の少ない食材を炒めるなどの調理はしないでください。本体が過度に加熱され、破損ややけどの原因となる恐れがあります。
雪を溶かして水を作る場合は、まず200mL(コップ1杯分)程度の水を専用クッカーに入れてこれに少しずつ雪を加えるようにして溶かしてください。直接、雪だけを入れた専用クッカーを点火したバーナーにかけることは絶対にしないでください。

点火

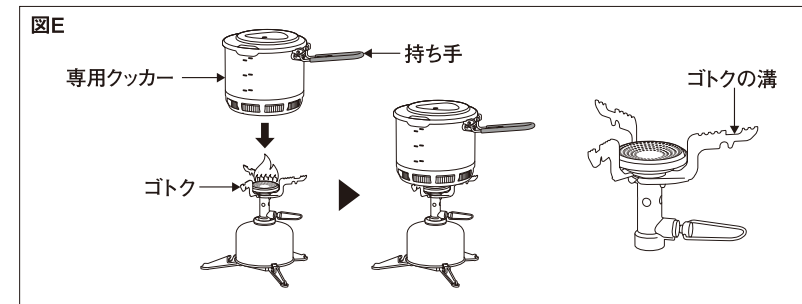
必ず点火してから専用クッカーを取り付けてください。詳しくは「警告」の項目をご覧ください。

バーナーに点火する際は、まず火力調節つまみを反時計回りに回しながら、少量のガスを出して素早くマッチかライターをバーナーヘッドに近づけて点火します。一度で点火できない場合は、火力調節つまみを一旦閉じてからやり直してください。次に適切な火力になるよう火力調節つまみを回し調節します。時計回りに回すと火力が弱まり、反時計回りに回すと火力が強まります。



専用クッカーをバーナーに載せる

専用クッカーに液体、もしくは液状の食材を入れた後、持ち手を使って専用クッカーをバーナーのゴトクの上に載せます。バーナーと専用クッカーの中心が合うようにゆっくりと下ろし、ゴトクに設けられた溝が専用クッカーの底にしっかりとまるようにします(図E)。



フタの使用方法

フタを使用する際は加熱前にしっかりとフタを閉めてから使用してください。加熱中にフタの付け外しをすることは大変危険です。フタの付け外しをする際は火を止めて、専用クッカーをバーナー本体から取り外してから行ってください。また、フタの注ぎ口からお湯を注ぐ場合はフタが外れないように注意してください。

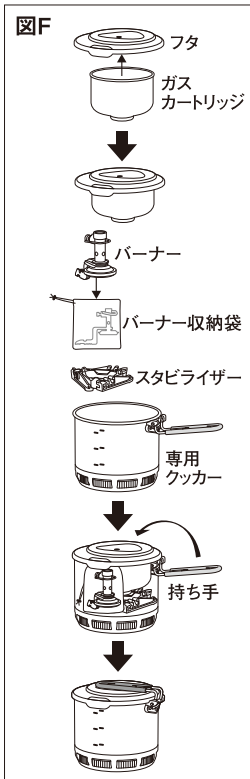
○調理終了後の作業について(消火方法)

- 1 火力調節つまみを時計回りに回して閉めます。火を確実に消し、またガス漏れを防ぐため、しっかりと閉めてください。
- 2 持ち手を使い、バーナーから専用クッカーを下ろします。この時、手が金属部分に触れないように十分気を付けてください。使用後は非常に熱くなっているため、やけどする恐れがあります。

5

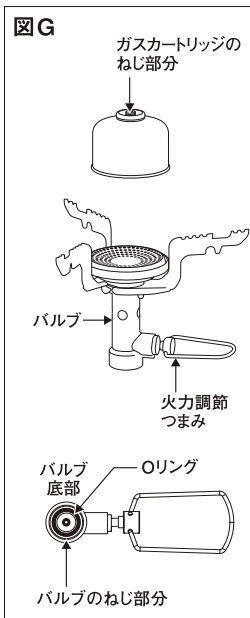
○ 使用後の収納について(運搬時)

- ① 使用後は、ガスカートリッジを取り外しカートリッジキャップを取付けて、熱や直射日光、また引火の原因となるものから離しておいてください。
 - ② 本製品を取り外す際は、必ず火を止めて完全に冷ましてください。火の点いたまま、または火を消してすぐに取り外し作業を行った場合、やけど等の重大な事故を引き起こす可能性があります。
 - ③ 専用クッカーを冷ました後、洗ってよく乾かします。
 - ④ フタの内側にガスカートリッジを取り付けます。専用クッカーにバーナーとスタビライザーを収納してフタを閉めます。最後に持ち手を折り畳みます(図F)。(詳細は本体付属の収納方法案内をご覧ください)
- ※次に使用する時は、専用クッカー内にカートリッジが入っていないことを必ず確かめてください。誤ってカートリッジを加熱してしまうと爆発する恐れがあり大変危険です。
- ※ガスカートリッジは空になるまで絶対に捨てないでください。また、熱から遠ざけた安全な場所で保管してください。
- ※ガスカートリッジを長期間保管する場合は、専用クッカーから取り出し、紫外線によるパッキンの劣化を防ぐため、キャップを取り付けて保管してください。
- ※ガスカートリッジと小物入れ缶を同時に収納することはできません。



■ よくある質問

- **トラブル内容: ガスカートリッジをバーナーに接続できない**
原因1: ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
(解決法) ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。
- 原因2: ガスカートリッジのねじ部分(図G)が傷んでいる。
(解決法) 新しいガスカートリッジに取り替えてください。
- 原因3: バーナーのバルブのねじ部分(図G)が傷んでいる。
(解決法) 販売店、もしくは弊社までご相談ください。
- **トラブル内容: ガスが漏れている**
原因1: 火力調節つまみが完全に閉まっていない。
(解決法) 火力調節つまみを完全に閉めてください。
- 原因2: ガスカートリッジが完全に接続されていない。
(解決法) ガスカートリッジをバーナーの底部にねじを締める要領でしっかりと取り付けてください。この時、締めすぎに注意してください。
- 原因3: バーナーのOリング(図G)が傷んでいる。
(解決法) 販売店もしくは弊社までご相談ください。
- 原因4: バーナーのバルブ部分(図G)が傷んでいる。
(解決法) 販売店もしくは弊社までご相談ください。
- 原因5: ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
(解決法) ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。



○ トラブル内容: 点火しない

- 原因1: ガスカートリッジが空、もしくは空に近い。
(解決法) 新品、またはある程度容量の残っているガスカートリッジと交換してください。
- 原因2: 使用場所の気温が非常に低い。
(解決法) 低温下ではガスが気化しにくくなります。両手でガスカートリッジを暖めてみてください。カートリッジは雪や氷の上で使用しないでください。
- 原因3: バーナーのガス吹き出し口が詰まっている。
(解決法) 販売店もしくは弊社までご相談ください。

○ トラブル内容: ストープが炎上した

- 原因1: 本体を使用中に移動させた。
(解決法) 使用中は絶対に揺すったり傾けたりしないでください。
- 原因2: ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
(解決法) ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。
- 原因3: ガスカートリッジがきちんと接続されずガスが漏れている。
(解決法) ガスカートリッジをきちんと接続してください。

○ トラブル内容: 消火できない

- 原因1: バーナーが傷ついている。
(解決法) 火力調節つまみをできるだけ強く締めて火を吹き消し、火の気のない場所で素早くガスカートリッジからバーナーをとりはずしてください。その後、販売店もしくは弊社までご相談ください。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 日常の点検・手入れは必ず行ってください。
- 専用クッカー・フタは、食器用洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで洗浄してください。食器洗い機や研磨剤は、使用しないでください。
- 使用前にOリングに損傷が見つかった場合は本製品の使用を停止してください。Oリングの損傷部分よりガスが漏れ、出火の原因となる恐れがあります。
- バーナー部が汚れたら布等でふいて掃除してください。
- 故障または調子の悪いものは絶対に使用しないでください。

■ 保管方法

- ガスカートリッジをご家庭で保管する場合は、専用クッカーから取り出し、キャップを取り付けて保管してください。
- 雨露、塩害、粉塵、直射日光、紫外線、高温、多湿を受けることがない、風通しの良い乾燥した場所で保管してください。
- 直射日光に曝される車の中などの高温となる場所に本製品を放置しないでください。変形や損傷の原因になります。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 火気を近づけないでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。